

# 経営比較分析表（平成28年度決算）

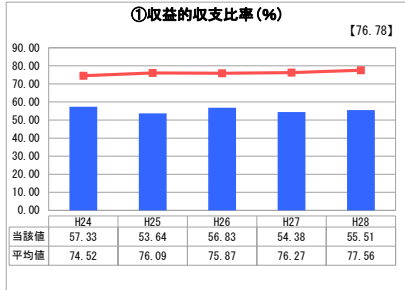
北海道 豊浦町

| 業務名       | 業種名         | 事業名    | 類似団体区分                         | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------------------------------|--------|
| 法非適用      | 水道事業        | 簡易水道事業 | D3                             | 非設置    |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円) |        |
| -         | 該当数値なし      | 98.04  | 2,670                          |        |

| 人口(人)     | 面積(km <sup>2</sup> )     | 人口密度(人/km <sup>2</sup> )   |
|-----------|--------------------------|----------------------------|
| 4,180     | 233.57                   | 17.90                      |
| 現在給水人口(人) | 給水区域面積(km <sup>2</sup> ) | 給水人口密度(人/km <sup>2</sup> ) |
| 4,098     | 22.37                    | 183.19                     |

| グラフ凡例 |              |
|-------|--------------|
| ■     | 当該団体値(当該値)   |
| —     | 類似団体平均値(平均値) |
| [ ]   | 平成28年度全国平均   |

## 1. 経営の健全性・効率性



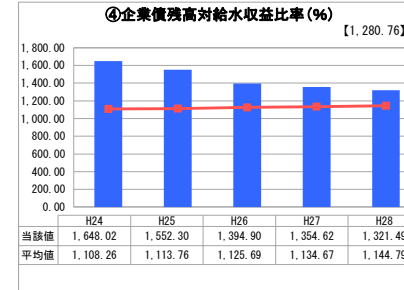
「単年度の収支」



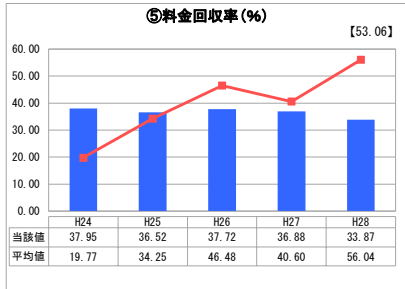
「累積欠損」



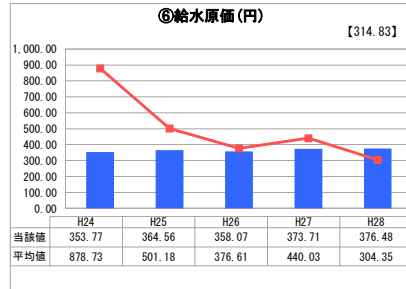
「支払能力」



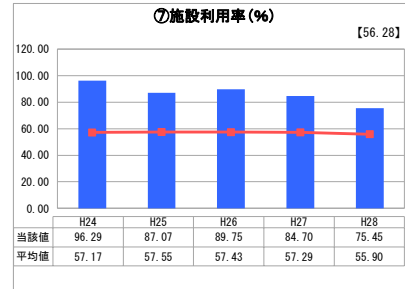
「債務残高」



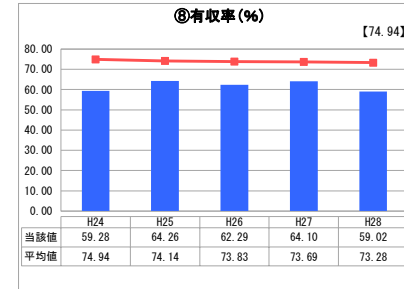
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

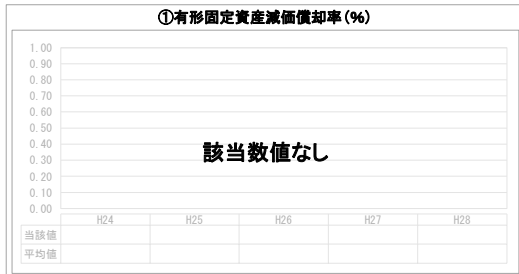


「施設の効率性」



「供給した配水量の効率性」

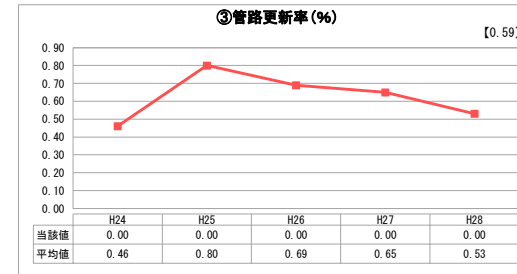
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は前年度と比較して若干上昇したものの、ほぼ横ばいで推移しており、依然として繰入金によって収入不足を補っているため、平成29年4月から料金改定を実施し、収入の改善を見込んでいる。また、施設利用率及び有収率もほぼ横ばいで推移しているため、引き続き漏水対策を講じる必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

平成30年度から老朽管路等の更新事業を計画しており、事業実施までの間、漏水対策を実施し、効率性の維持及び経費節減を図る。

## 全体総括

今後も料金改定や管路更新及び漏水対策を実施し、経営の改善化を図る。

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。